

担当課	義務教育課
内線	5516
直通	092-643-3910
担当者	指導班 原(はら)

令和6年度全国学力・学習状況調査の概要

■ 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

■ 2 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年を原則として全児童生徒を対象

ア 小学校調査

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年

イ 中学校調査

中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校前期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

■ 3 調査事項及び調査実施日等

(1) 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査：小学校は国語及び算数、中学校は国語、数学

〔4月18日(木)に実施〕

イ 質問調査：学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

〔小学校は、4月19日(金)～4月30日(火)のうち、あらかじめ指定された日、中学校は、4月18日(木)以外の日程で実施する場合は、あらかじめ指定された日に、原則、全ての児童生徒を対象として、ICT端末を用いたオンライン方式で実施〕

(2) 学校質問調査：指導方法に関する取組や教育条件の整備の状況等に関する調査

〔4月1日(月)～18日(木)にWebシステム方式で実施〕

■ 4 調査の実施体制

- 文部科学省が、学校の設置管理者（都道府県教育委員会、市町村教育委員会、学校法人、国立大学法人等）の協力を得て実施する。
- 都道府県教育委員会は市町村教育委員会に対して指導・助言・連絡等をするなどにより、また都道府県知事は私立学校の所轄庁として、調査に協力する。
- 学校の設置管理者は学校に対して指示・指導・助言等をするなどにより、また学校は校長を調査責任者として、調査に当たる。

■ 5 調査実施予定人数及び学校数

		福岡県（国・私立を除く）
人数	小学校調査	約 46,000人
	中学校調査	約 44,000人
学校数	小学校調査	709校
	中学校調査	342校

※小学校調査の学校数は、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）及び分校を含む。（令和6年4月17日現在）

※中学校調査の学校数は、義務教育学校（後期課程）、中等教育学校（前期課程）、特別支援学校（中学部）及び分校を含む。（令和6年4月17日現在）